



天才アートとは、障害のある人の多くがもつ優れた感性と表現力、そこから湧き出る独創的なアート作品に対してネーミングしたものです。欧米ではアール・ブリュットとかアウトサイダー・アートなどと呼ばれています。特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構は天才アートを推進し、その啓発活動を行っています。



発行日 2016年5月1日(日)
 発行者 特定非営利活動法人
 障害者芸術推進研究機構
 《天才アート KYOTO》
 〒605-0811 京都市東山区大和大路
 四条下る4丁目小松町 元新道小学校
<http://tensai-art.com>
info@tensai-art.com

設立5周年を迎えて、通称《天才アートミュージアム》を《天才アートKTOTO》にあらためました。

歴史都市 KYOTO に根ざすこと、国際都市 KYOTO から世界へ発信すること——かわらぬ当機構のおもいを込めました。



『ひこうき』 楠川 敦士 Atsushi KUSUKAWA キャンバス・アクリル 455×530mm 2015年

本年1月21日(木)～31日(日)、堀川御池ギャラリーにおいて、天才アート四条・新道アトリエ初の企画展「8人の天才たち」展を開催しました。シーズンオフの寒い時期にもかかわらず、1日あたりの平均入場者数は96・8人と、過去4回開催した「天才アートミュージアム展」の1日平均を上回る盛況でした。アンケート結果や受付での来場者との対話などからみて、京都府内や近隣府県のファン、リピーターが回を重ねて増えてきていることがわかります。

この第1回企画展は、「類例の少ない作風、個性際立つタッチ」のテーマで、34人の所属作家から8人の作品を選定。絵画作品5人・28点、切り紙平面作品1人・72点、切り紙ロゴアート1人・118点、切り紙&針金立体作品1人・37点の計255点を展示。併せて作家の制作の様子を撮影した映像を放映したことで、「作家の個性的な作風や『創作の世界観』などがよく分かった」、「制作の様子が分かり、作品を見る意識が変わった」などの声も多く、好評を博しました。

盛況の第1回企画展「8人の天才たち」展





TENSAI-ART PRO.
シンボルマーク

TENSAI-ART PRO.

Information

TENSAI-ART PRO.とは、特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構が運営するアトリエで、障害のある人が制作した作品を二次利用した商品づくりをプロデュースし、販売をプロモートするプロジェクトです。

お待たせしました。
天才アートが複製画になりました。



サイズ小：348×424mm（額サイズ／四ッ切）



サイズ中：424×545mm（額サイズ／半切）



サイズ大：455×606mm（額サイズ／三三）

額縁はいずれも木製黒色塗装

「天才アートの絵がほしい」「複製画があれば...」。よく聞くこんな声にこたえて、このたび天才アートの複製画ができました。四条・新道アトリエで制作された作品を複製し額装したもので、TENSAI-ART PRO.がはじめた企画・制作したアート商品です。

複製は高精細のジークレー印刷で原画に忠実に再現しています。複製にあたっては原画にないものを加筆したり、一部を削除したり、色調を変更するなどの修正は一切していません。ただ、原画と同じサイズではなく、展示スペースや壁面などの条件を考慮して、適切な大きさにサイズ変更しています。額装された複製画は、既製の額サイズをもとに大中小の3サイズを用意しました。

収益金は著作権使用料として原作者に還元し、自立の一助とするほか、当機構の運営経費に充当します。

当面は公共性の高い壁面スペースをもつ病院や諸施設を対象に、レンタルサービスからスタートする予定です。理由は、常設された複製画が利用者の目を楽しませることになれば、障害のある人の芸術活動の啓発となり、ノーマリゼーションの訴求と推進につながるかと考えるからです。

個人への販売は、ネットショップからの申し込み制で、販売開始は6月以降を予定し、現在準備中です。詳しくは、今後天才アートのホームページに掲載させていただきます。
(<http://tensai-art.com>)



石原寛子



「無題」セロテープ・2016

平野孝吉



「新幹線 N700 系先頭車」他 30 点 2015 年～2016 年／ハーティー・クレイ

村上茜



「風景パートⅡ～一人ぼっち私」
ペン・水性マーカー・2015



「風景パートⅠ自然の旅」ペン・
水性マーカー・2015



「無題」ペン・水性マーカー・
2015



「和風」ペン・水性マーカー・
2015



「5月……皆で仲良くかしわもちパー
ティー」ペン・水性マーカー・2015

根ヶ山恵司



「イヌのぬいぐるみ 100 変化」画用紙・ペン・カラー筆ペン・ボタン・2016

石田百恵



「エレクトリカル・パレードⅠ」色画用紙・水彩・2015

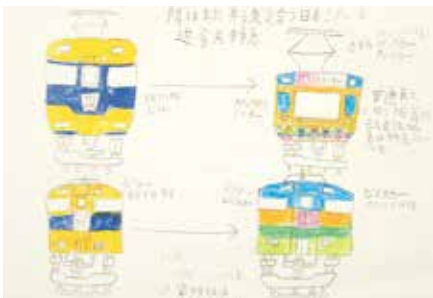


「モンスターブック」画用紙・鉛筆・色鉛筆・カラー筆ペン・2015



「エレクトリカル・パレードⅡ」色画用紙・水彩・2015

山川隆晟



「無題」スケッチブック・鉛筆・色鉛筆・2015

天才アート企画展Ⅱ 「机の上で。」のご案内

天才アート企画展Ⅱ「机の上で。」を5月26日(木)～6月5日(日)まで開催します。今展では、天才アート四条・新道アトリエの机上で日々生み出される多様・多彩な作品と、その制作スタイルを映像と合わせ分かりやすく展示します。

会期 5月26日(木)～6月5日(日) 11時～18時

最終日は17時まで／5月30日は休館日

会場 堀川御池ギャラリー 1階A室／2階C室

京都市中京区押小路町234／地下鉄「二条城前駅」下車徒歩3分

天才アートKYOTOが運営する四条・新道アトリエには、障碍のある人たちが土・日曜日に集まってきて、思い思いに自分自身の世界を表出して豊かな時間を過ごしています。ここから生まれる作品のなかには、アート作品と呼びにくいもの、たとえばアニメやゲームのキャラクター、紙粘土のミニチュア、空想の走り書き、軽妙なオブジェなどが少なくありません。そこには、それぞれが日常的にもつ強い憧れや熱中する対象、あるいは純朴な手作業の反復などを見てとれますが、いずれも真剣なまなざしが机上の世界に注がれています。

天才アート企画展Ⅱ「机の上で。」は、こうした普段は展示されにくい作品を集め、机を想定した台の上に展示します。これは、四条・新道アトリエでの制作状況に近づけて、『《生》』の天才アートに触れてほしいと願ったからに他なりません。「個性的な作風や特長的な画材／持続する制作衝動と動機／机上展示が似合う作品」をテーマに、既存の絵画作品などの枠にとどまらない多様・多彩な作品とともに、映像を交えて制作方法の一端を分かりやすく展示します。

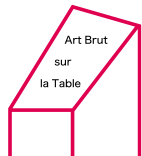
〈展示内容〉

机上での制作中作品の展示／展示台上での作品展示／制作中の写真パネル展示／制作中の映像などで、四条・新道アトリエ所属作家の中から11人の創造活動をお楽しみいただきます。

〈展示予定作家〉

池上 暢章・石原 寛子・黒川 祐治・清水 元介・下嶋 千佳・園村 克之・根ヶ山 恵司・平野 孝吉・村上 茜・本ちはる・山川 隆晟

机の上で。



池上 暢章



平野 孝吉



黒川 祐治



村上 茜



本ちはる



下嶋 千佳



園村 克之



清水 元介



山川 隆晟



根ヶ山 恵司

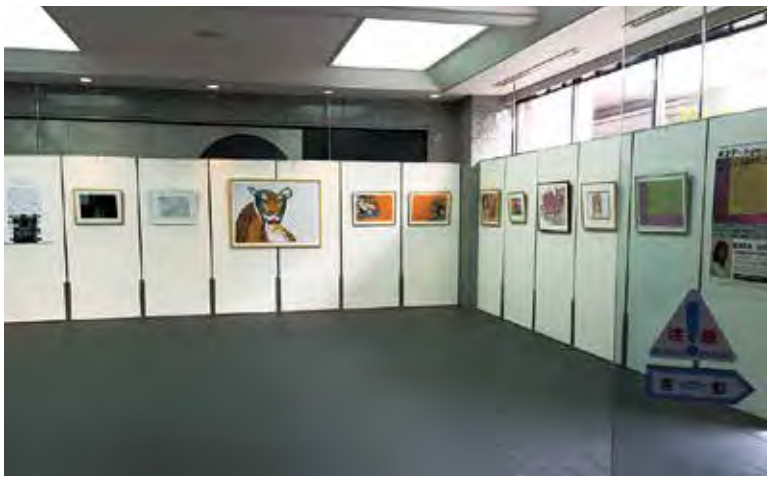


石原 寛子

天才アートがやってきた展 in 花園大学2016

花園大学の依頼により、「世界自閉症啓発デー」「発達障害啓発週間」の普及啓発活動の一環として「天才アートがやってきた展！」を開催しました。会期は4月1日（金）から4月12日（火）まで、14点の絵画とロゴアート10点を展示しました。

また、その基調講演として「自閉症の我が子の幸せを願って」の題目で富田千果子理事が登壇。ロゴアートの作者である富田晃生の母として子育てのエピソードを交え、当法人の芸術活動を紹介しました。



楠川敦士さん、 新星発掘公募展に入選！

天才アート四条・新道アトリエの登録作家、楠川敦士さんの作品「To the Space!」が、大阪府が主催する「現代アートの世界に輝く新星発掘プロジェクト」第5回公募展に入選しました。彼が夜空の三日月を見て「取りに行きたい」との思いから描きあげた作品です。同公募展は、障碍のある人が創作した作品を「現代アート」として評価し、これをマーケットにつなげることで、アーティストとしての自立に向けたチャレンジを支援する取り組みの一環として実施しているもの。応募総885点、入選57点。入選作品はサテライト展示が2月26日～3月6日に梅田スカイビル40階空中中庭園展望台で、全体展示が3月22日～27日に大阪府立江之子島文化芸術創造センターで紹介されました。

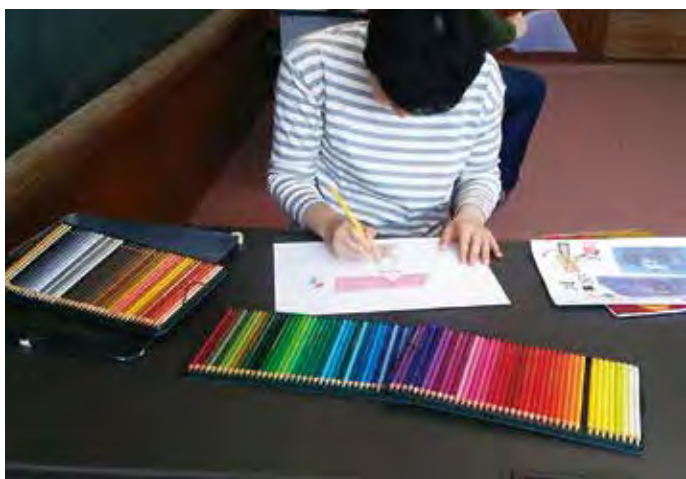


登録作家募集！

四条・新道アトリエの登録作家を募集します。休日に制作活動をする『アトリエ会』（本年度は毎月第2土曜日・第4日曜日に開催）と、毎平日6時間の制作活動をする『平日制作会』の2通りがあります。詳細は天才アートKYOTOのホームページをご覧ください。

<http://tensai-art.com>

登録希望者は、ホームページよりEメールにてお申し込みください。登録に当たっては面談と作品を見せていただく決定しています。とくに当アトリエでは制作意欲や持続ということを大切にしています。



ボランティアさん募集

障壁のある人のアート活動を推進するために、作品を創る環境を整え、作品をアーカイブ（記録・保存）し、作家別にポートフォリオ（作品集）を編集・制作すること、作品を商品デザイン化するアイデアを出し、実現させていくこと、活動をPRしていくことなど、サポートしていただけることはたくさんあります。アートを勉強中の若い皆さん、さまざまな分野で活躍されている社会人の皆さん、社会貢献に興味のある方、特技やノウハウを活かして、私たちの活動にぜひ参加してください。

● 以下のような活動に関わっていただける方を募集しています。

- ① 会報、広報活動の企画・編集
 - ② 作品のデザイン化、商品化などの企画
 - ③ その他、得意分野を活かした活動など
- 活動場所… 四条・新道アトリエ
京都市東山区大和路四条下る小松町130
- お問い合わせはホームページから
<http://tensai-art.com>



最新情報はFacebookで

アトリエ会の情報やイベント参加情報は、随時Facebookページでお知らせしています。ぜひご覧ください。

<https://www.facebook.com/tensai.art/>



会報 広告主募集中!

『会報 天才アート』は、天才アートKYOTOの活動報告をはじめ、所属作家の作品紹介、アール・ブリュットに関するコラムなどを掲載しています。発行部数は3500部で、会員・協賛団体、関係機関、各地の美術館、京都市内の大学や主なギャラリー、カフェなどに配布・配架をしています。

天才アートミュージアムの活動にご賛同いただける企業様のご協力を、ぜひともよろしくお願いいたします。

お問い合わせをお待ちしています。

1 枠… 1 万円（4 回掲載）

● お問い合わせ・お申し込みは、
info@tensai-art.com へ

京都上鳥羽
の
印刷会社

MORIYA
(有) 森田美術印刷

京都市南区上鳥羽火打形町12 ☎ 075-692-3131



吉村建設工業 (株)

京都市中京区西ノ京小倉町135番地
075-802-1360



季節の味わい、心を包む
京都・東山八坂烏居前下河原
075-551-0035

各種印刷/アニメーション仕上げ
福祉工房 P&P



明治安田生命

京都支社
京都市中京区烏丸通御池上ル二条殿町 552
075-241-4811

画材・額縁
画箋堂
京都・河原町 五条

一級建築士事務所
町家・古民家再生 / マンション改修
**(株) 共立ホーム
エンジニアリング**
06 (6788) 5402 kap@hyper.ocn.ne.jp

Kuretake

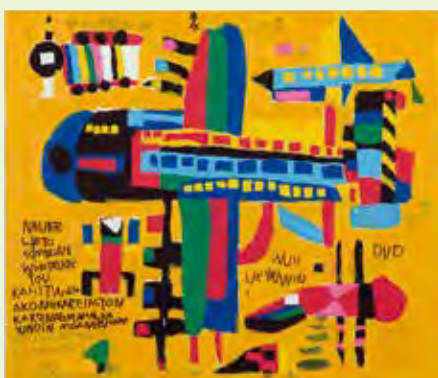
〈編集後記〉

当法人は、2011年8月に設立し、今年で5年目を迎えました。これも京都市ならびに京都市教育委員会をはじめ、多くの関係団体・企業・賛同者のご支援・協力のおかげと、改めて感謝申し上げます。

さて、3月に文化庁の京都移転が発表され、今後は日本の芸術や文化が京都から発信されることとなります。天才アートとしても、これを追い風にさまざまな取組やイベントを進めてまいります。その皮切りは、5月26日から6月5日まで、天才アート企画展の第二弾として『机上の上で』展を開催します。四条・新道アトリエの机上から生まれる、アート作品とは呼びにくい、普段は展示されにくい作品を集めて紹介いたします。ぜひともご覧いただきますようお願い申し上げます。

また、『天才アートの絵がほしい』『複製画があれば』という声にお応えして、原画に忠実に再現した複製画の提供を開始しました。これは、最高級の素材に、高精細で広色域、しかも150×250年規模の高い保存性を誇るジークレー印刷によって複製したものです。当面はレンタルが中心ですが、将来的には販売もしますので、詳細はお問い合わせください。

【表紙の作品について】
マジックペンなどでモチーフを線描きし、着色したあと、必ずアルファベットや数字をキャンパス上に書き込んでいく「ロケット・宇宙船」のシリーズであれば、それは飛び交う無線電信のようでもあるし、「動物」シリーズであれば、それらとの会話のようにも見えて、作品の印象をより際立たせている。



『ひこうき』 楠川 敦士 Atsushi KUSUKAWA
キャンバス・アクリル 455×530mm 2015 年